

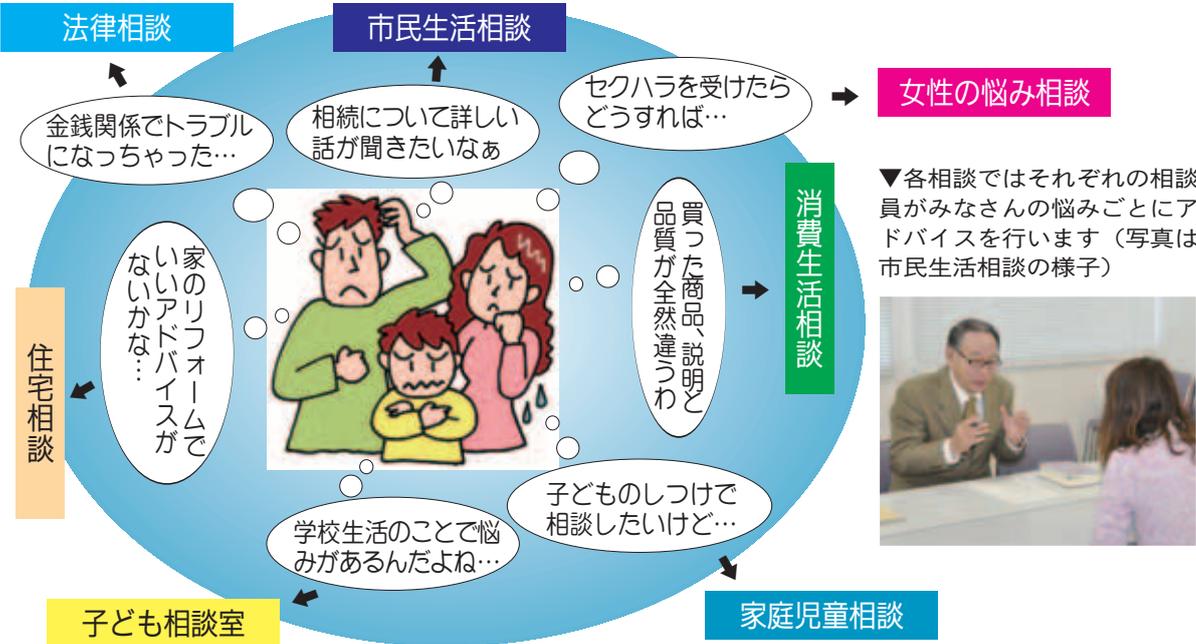
広報 いんざい

2.15

No. 681
平成23年
(2011)

■毎月2回 1日・15日発行
■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476-5111(代) FAX0476-7242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

人口と世帯	人口	90,682人	(+33)
	男	45,086人	(+7)
	女	45,596人	(+26)
	世帯	32,912世帯	(+9)
	—平成23年2月1日現在—		()内は前月との比較



市の各種市民相談

あなたの悩みごとに アドバイスを

合同相談

●日時：祝日を除く毎月第二金曜日・午前10時～午後3時(正午～午後1時は昼休み)。
※法律相談・市民生活相談は、毎月第四火曜日(祝日は除く)にも実施。

会場

●会場：市役所会議棟2階。
●受け付け：当日・午前8時30分から先着順に番号札を配布。8時45分から番号順に受け付けを行います(電話などの事前予約は不可)。
※相談がスムーズに進むよう、あらかじめ相談内容、質問事項、関係書類を整理してください。

行政相談

●市民安全課市民安全班(☎内線712・713)。
●総務大臣から委嘱された行政相談委員が、国などの行政に関する苦情や意見に応じます。

そのほかの主な相談

市では合同相談以外にも、さまざまな分野の相談窓口を設けています。
※月ごとの日時、会場などは『広報いんざい』毎月1日号で紹介していますので、ご参照ください。

法律相談

◆弁護士が、主に金銭・相続・不動産の賃貸借・売買・損害賠償など法律上の相談に応じます。
●市民課窓口班(☎内線235・238)。
◆市民生活相談
家庭問題の専門家である元家庭裁判所調停員の相談員(平成23年2月現在)が、日常直面する諸問題(家族・相続・対人関係・近隣関係など)に関する相談に応じます。
●市民課窓口班。

人権相談

◆法務大臣から委嘱された人権擁護委員が、人権侵害などの問題に応じます。
●市民課戸籍班(☎内線232・233)。

交通事故相談

◆交通事故による損害賠償請求などの問題に、千葉県から委嘱された千葉県交通事故相談員が応じます。

消費生活相談

◆消費生活専門相談員の資格を持つ相談員が、商品の品質・訪問販売の苦情などを受け付けます(電話相談可)。
●消費生活相談室(市役所内・☎423306)。

住宅相談

◆市商工会工業部会の建築士が、住宅のリフォームや増築相談を受け付けます。
●印西市商工会(☎422750)。

家庭児童相談

◆市から委任された家庭児童相談員が、しつけ・非行など18歳未満のお子さんに関する問題やひとり親家庭の就労を支援するための相談に応じます(電話相談可)。

印西市合併記念美術展覧会を開催

新「印西市」の誕生1周年を記念して、美術展覧会を開催します。
この展覧会は、摘水軒記念文化振興財団の協力を得て、葛飾北斎、菱川師宣といった江戸の浮世絵師の作品をはじめ、伊藤若冲の初公開作品や、江戸末期に興彩を放った岡本秋暉の作品を中心に、同財団のコレクションを代表する肉筆浮世絵、花鳥画の優品を特別展示します。普段目にするのことができない日本画の名作を、ぜひこの機会にご鑑賞ください。

併せて、新「印西市」をテーマに市民制作の作品や記念作品の展示を行います。

●日時…3月2日(水)～6日(日)・午前9時～午後4時(最終日のみ午後2時終了)。
●会場…文化ホール(大森)。
●入場料…無料。
※専門の学芸員による特別展示作品の解説会を、3月6日(日)・午前10時から行います(定員30人、当日申し込みで先着順)。
●生涯学習課文化班(☎91120)。



▲葛飾北斎「雪中鷺図」摘水軒記念文化振興財団所蔵

女性の悩み相談

◆専門のカウンセラーが夫や恋人からの暴力、セクシャルハラスメントなど、女性が抱える悩み全般に応じます(予約制・電話相談可)。
●家庭児童相談室。

心の相談・街かど心の巡回相談

◆精神科医や精神保健福祉士などが、精神的な悩みなどに応じます。
●社会福祉課障害福祉班(☎内線268・269)。
◆心配ごと相談
専門知識や民生委員の経験を持つ心配ごと相談員が、日常の悩みごとに応じます。
●社会福祉協議会(総合福祉センター内・☎40294)。

教育相談・子ども相談室

◆教育相談員や市教育委員会の指導主事に対応します。
●教育相談は児童・生徒の教育に関する相談、子ども相談室は児童・生徒からの悩みごと相談を受け付けています。
●教育相談専用電話(☎47830)。

健康づくり相談・禁煙相談

◆保健師・栄養士・歯科衛生士が、健康結果の見方や、生活習慣病の予防、栄養・禁煙の指導、歯周病予防、心の悩みなど健康に関する相談に応じます(予約制)。
●中央保健センター(☎4595)。

「社会を明るくする運動」千葉県作文コンテストで入選

社会を明るくする運動千葉県作文コンテストで、印西市から4人の入選があり、去る1月19日に山崎市長から表彰状が伝達されました。また、千葉県全体の応募作品10,923点のうち印西市は1,585点で、県内全市町村で1番の応募点数でした。入選者は下記のとおりです(敬称略)。



山崎山洋市長(中央)と入選者のみなさん

- 【小学校の部】
●千葉県更生保護女性会連盟 会長賞…佐野友哉(原山小5年)・題名「お母さんにももらった三つの宝物」
●佳作…林巧己(大森小6年)・題名「詐欺について」
【中学校の部】
●千葉県実施委員長賞(県知事賞)…島田すみれ(原山中1年)・題名「小さなうれしいこと」
●千葉県BBS連盟会長賞…菊地梨紅(印幡中1年)・題名「意味の無いいじめ」

保健師・栄養士・歯科衛生士が、お子さんの栄養指導、発達の確認など、ご相談に応じます。また、ブックスタート事業としてスタッフがメッセージを伝えながら絵本をプレゼント。ほかにも、お子さんへの読み聞かせにお勧めする絵本の案内なども行っています。
●中央保健センター。

4カ月児相談

保健師・栄養士・歯科衛生士が、お子さんの栄養指導、発達の確認など、ご相談に応じます。また、ブックスタート事業としてスタッフがメッセージを伝えながら絵本をプレゼント。ほかにも、お子さんへの読み聞かせにお勧めする絵本の案内なども行っています。
●中央保健センター。